



竹中芳弘 議員

## 歴史民族資料館建設で、 町民に意識の高揚を

池田町には小学校中心に148種類の民族資料が、保存されている。近隣の揖斐川町歴史民族資料館を始め、垂井町のタルイピアセンター。安八町のハートピア安八。輪之内町のプラネットプラザの資料館はいずれも、町の歴史がよく理解できるよう、生活民具や土器・文献など臨場感のある展示がされている。池田町には若い家族が増えている。歴史のある発展する町を理解してもらうために、歴史民族資料館は必要な施設だと思うが。

町長

小学校を中心に保管しているが旧の宮地保育園園舎にも230点ほど保管している。現在は中央公民館の一室に、出土品や古文書等を展示しており年間400人近い人が訪れる。町第4次総合計画の検証では、工事費、経費等検討の結果、時期尚早との判断となっている。

町長

現存の町施設を改修、増築して、展示施設はできないか。管理面や建設費用を考えると問題がある。



他町の展示状況

## 災害時の応急仮設住宅建設の 取り組みについて

東海地震、東南海、南海地震の連動と関ヶ原養老断層による地震発生時には、震度6弱以上の揺れが想定される。池田町は河川の多いことから、洪水と決壊による水害、池田山の崩落による地すべり等の土砂災害、地盤の液状化、木造住宅の倒壊、大火災等想像を絶する災害が発生しかねない。応急仮設住宅の設置も考える必要があると思うが。

町長

池田町は、砂礫層上にあって地盤は固く陥没、液状化は考えにくい。築40年以上の木造建物で、400戸程倒壊のおそれがあり、補強をしっかりとやってほしい。

緊急時における職員に対する指導はどの様な体制作りになっているか。

町長

防災拠点には庁舎であり、情報収集情報に耳を傾けて、区長と連絡できるよう訓練している。

町長

仮設住宅の設置場所は、国の方針から、校庭や公園は望ましくなく広めの用地、広めの仮設住宅を設置するよう求めているが。

農地を借りて設置することも考えている。県とプレハブ協会との協定があり、要請してゆく。



石巻市内のがれきの山